

令和9年度入学 高等部生徒 募集要項

福井大学教育学部附属特別支援学校

令和9年度に本校高等部に入学する生徒を下記の通り募集します。

本校は、教育基本法、学校教育法、その他教育関係法規に基づき、知的障害がある児童生徒の教育を行うほか、知的障害児教育の理論及び実践に関する研究並びに福井大学教育学部学生の教育実習等を通じ、教員養成を行う使命があります。このことを御理解いただき出願をお願いします。

1 募集内容

(1) 募集学年と募集人数 高等部1年(8名)(本校中学部3年からの進学希望者を含む)

(2) 応募資格

次の各項に該当する者とする。

ア. 保護者と同居し、通学可能な地域に居住している知的障害がある生徒。

イ. 中学校及び特別支援学校中学部3年に在籍する生徒。

ウ. 本校の体験入学会に参加した生徒。(保護者は学校見学会に参加)

2 出 願

(1) 願書交付 *願書は、本校事務室窓口にて、原則として保護者にお渡しします。

ア. 期間 令和8年10月2日(金)～令和8年10月30日(金)

※本校の振替休業日10月5日(月)を除く。

イ. 時間 午前9時～午後4時まで

(2) 出願期間

ア. 期間 令和8年10月26日(月)～令和8年11月13日(金)

イ. 時間 午前9時～午後4時まで(受付最終日は午前9時～正午)

(3) 出願手続

次の①～④の文書を整え、出願期間内に本校事務室窓口に出してください。

ア. 保護者が記入するもの

①入学願書

・検定料(高等部 2,500 円)は、本校所定の振込依頼書により銀行等(郵便局を除く)の窓口で納入し、検定料振込受付証明書を願書に貼付すること。

・振込時の振込手数料は、個人負担となります。また出願書類を受理した後は、既納の検定料は返金できません。

②家庭での生活の記録

イ. 医療機関に記入してもらうもの

③障害の内容や程度がわかる診断書(3ヶ月以内の原本)

診断書依頼が入っている封筒を主治医にお渡し、診断書をお願いしてください。

(診断書の交付には時間がかかる場合がありますので早めにお手配ください。)

ウ. 在籍する学校に作成してもらうもの

④入学志願者調査書

入学調査書が入っている封筒を在籍する学校に提出し、作成をお願いしてください。

3 入学選考

(1) 選考日時 令和8年12月11日(金) 午前9時～

(2) 場所 福井大学教育学部附属特別支援学校(福井市ハツ島町1字3番地)

(3) 内容 発達検査および集団場面での作業や運動、保護者面接

4 合格者発表

(1) 発表日時 令和8年12月23日(水) 午前9時

(2) 発表方法 ホームページに合格者の受験番号を掲載。保護者あてに選考結果を郵送。

(電話による問い合わせは御遠慮ください。)

5 その他

出願を希望され、何らかの理由でまだ本校の入学相談(学校見学および体験入学)を終えていない場合は9月中旬までに本校に御連絡ください。 (電話番号: 0776-22-6781)

福井大学教育学部附属特別支援学校では

本校は、知的障害がある児童生徒を対象とした県下で最初の特別支援学校です。
本校の伝統と豊富な実践に根ざし、次のような目標を掲げ、教育を推進しています。

教育目標

- ・心身共に健やかな子を育てる
- ・生活に必要な基礎的能力を養う
- ・はたらく喜びをもつ子を育てる

一人一人に合わせた教育を

本校は、特別支援学校にふさわしい環境で一人一人の発達状況や特性に応じて指導のねらいをたて、個別の指導やグループでの指導を行っています。

高等部では

- ・はたらくことを軸に、自分らしくたくましく生きる力を培います。
- ・仲間とともに、自分のことや将来のことを考え、自分らしい生き方について思いを持ち、そのために必要な力を養います。

進路指導は

- ・個々の能力や適性を考慮し個に応じた進路指導の展開を図っています。
- ・作業学習や現場実習を通し、社会生活への適応に必要な力を育てています。
- ・保護者や関係機関との連携を大切にしています。

小学部・中学部・高等部を通じて

長期の見通しの中で、保護者との連携を深め、自立と社会参加ができるような基本的な生活態度と能力の育成を目指して12か年を一貫とする総合的教育活動を推進しています。

附属特別支援学校へは

- ・えちぜん鉄道「三国芦原線」
ハツ島駅下車 徒歩10分
- ・北陸自動車道路 福井北ICより西へ8km
- ・登下校時にスクールバスが決まったコースを回ります。（右図）

